昭和28年（1953年）10月23日　金曜日　第962号

磐城日日新聞

印刷物第三種郵便物認可　昭和25年10月5日　運輸省特別扱承認第684号

「除月暖」

発行所　社団法人　磐城日日新聞社
福島県小名浜町潜廻51番
電話代表387番
印刷兼発行人　一瀬壽長

〃勇丸〃遂に絶望

――船体はバラバラ――

死体のそう索困難

「廿一日朝二時ごろ小名浜港に入る」と無電連絡のあつたまま消息を断つた、小名浜町橋本田島繁夫さん所有の漁船勇丸（二十八噸）は本紙昨報の通り遭難説が濃くなつていたが、廿二日に至り全船から最後の無電連絡のあつた請戸沖附近を航行中の天壽丸（小名浜港平常松さん所有）及び江名町中の作港所屬の昭和丸らが拾得した遺体一部を傭船第二明神丸が勇丸のものであると確認し愈々絶望視されたので、小名浜海上保安部巡視船〃あさちどり〃及び塩釜海上保安部巡視船〃かもめ〃兩船は船体捜索から船員死体捜索に切り換えたまた地元小名浜救護會では全漁船を出場させたほか、会員八十余名をトラック三台、オート三輪車三合に分乗させて船員の死体の捜索を海陸から行つている

勇丸遭難について航行中の各漁船、保安部巡視船及び救護会員等から小名浜海上保安部及び海難救護會本部に入つた情報を綜合すると次のようになつている

▽二十一日朝七時ごろ昭和丸からは、請戸沖で重油が海面に擴がつていた全附近で大漁旗、と永傳丸が勇丸のものと確認した）

▽二十二日捜索中の救護會員から全九時ごろの電話によると双葉郡長塚海岸で岸に打ち上げられている船首の一部を發見した

▽請戸南二、三浬沖の海底に漁網が見える

遭なんは廿日夜半

原因は汽船と衝突説

これらの情報により救護会では、まつたく手がかりなし、として死体捜索中である

全船が遭難したと思われる推定時刻は廿日の夜半と見られるなお原因については未だ確実なことは判らないが汽船と衝突した、横波で轉ぷくしたと云う説が立てられているが、海上保安部としては當日は台風十八號の余波でうねりも高く海上は風速十米余の強風があり、結局うず巻きに引込まれたのではないかと見ている

なお乗組員の消息は未だ判明してない

葬式のオトリカタは
長生堂本店
小名浜町字二丁目

炭労賃斗態勢を告ぐ

常磐炭労スト權確立

二十一日行われた常磐炭礦労組のスト賛否投票は昨日午後八時に判明したそれによれば總投票數九七一七票、棄權一、四〇四票　白紙五九票、無効三三票、賛成八、三三一票　反対一、二九四票となり賛成は壓倒的で八五七%の大多数を獲得し十月賃金斗爭、特別手当に對する労組の斗爭態勢が確立された、今回のスト賛否投票によつて種々取沙汰された一般組合員の中に於ても四分六分と云う處も知れない、或いは會社側某氏に云わせればスト賛成は過半数にならないだろうと風評されていたが組合員の態度は明確に八五、七%の数によつて表示されたわけである、然るに同じ労働者である現在教育中の習技生（約三百名）は全部がスト反対を表明しているそれにかかわらず八五、七%の大多数がスト賛成を表明したことは注目を浴び期待されている

越年斗爭など決議

水素労組定期大会

日本水素労働組合第十五回定期大會は二十一日午前九時から全工場講堂において開かれた議案は▽夏季斗爭終結の件▽今期運動方針の件▽下半期予算案、の件などである

問題となつたのは今期運動方針である、これは秋季斗爭及び越年賞金斗爭などを強力に推進しようとするものである

磐炭労生産部長会議

磐炭労では二十二日午前十時三十分から平市労働会館に於て磐炭第一保安斗爭の具体的方針について協議する会議を開き、

サンマ塩藏製品許可陳情に県動く

洋の魚場を失つた日本としては捕獲量が限定されており、多量に揚るさんま、かつお類を鹽藏に製品化して水産業界の不況を打開しようとするのがその狙いである

さんま鹽藏許可に關する陳情は本縣が北海道始め各縣に呼びかけを行い、一道八縣知事連名でさんま、さば、かつお鹽藏製品許可追加陳情書を関係機関に提出したところ去る九月に專賣公社今泉整理官が國会で本名水産委員の質問に答えて「予算の範圍内で考慮する旨を約しているが、みそ、しょうゆ業者からも製造量増加の陳情があつたので、今日まで漉つている

さんま、及びかつお、さばを鹽藏製品にしようとするため縣及び縣水産試験場が乗り出して注目されている

これは現在魚類で鹽藏製品として製造が認められているものには、鯨、鰊、さけ、ます、たら、〃すけそう、いわしなどがあるが、これらは遠洋及び北洋漁業に使用されるもので、沿岸漁業には使用されないことになつている

天氣豫報 23日

（本日）北西の風晴時々曇り

（海上）日中多少波立ちましょう

募集

業務部員　若干名

◇希望者は履歴書持参の事

磐城日日新聞社

美容とパーマは
本田美容室
小名浜町

種々各印刷の御注文は長瀬組代表四十余名が集り、東部鑛連の二十三日の回答に伴う具体的斗爭問題について協議することになつた

婚禮出張　電話一八番
鈴木寫眞館
カメラ部
カメラとDP　十八時間仕上

小学生中学生高校生の学生服
大量取揃えました
高級紳士服
都服裝支店
小名浜町中島　電話六七一番

御子様には良い雑誌を……
新刊・書籍・雑誌
柏屋書店
小名浜町西町　電話六八四番

紙と文具と洋書材料
文具のデパート
昭和堂文具店
第一小学校前　電話六六九番

学童用運動靴（各種各色）
水産用「三馬弘進」ゴム製品
小島ゴム店
第一小学校前　電話三四〇番

傳統と技術の結晶
ウエル高級萬年筆
14金ペン付500円以上
ダイヤライトペン付150円以上
新興紙店
小名浜町字西定60

祝　小名濱第一小學校創立80周年記念　10月23日

小名浜町立第一小學校
校長　高木長年
外教職員一同

P.T.A会長　鈴木嘉勝
〃副会長　村上豊
〃　本田豊

小名濱町内校長會

小名浜町教育委員会
委員長　菅原勳
副委員長　佐藤貞吾
委員　黒澤廣
〃　会田亮
〃　峯松宏多
教育長　齋藤昇一

小名浜町役場
町長　水野政次郎
助役　長瀬國三郎
収入役　野崎昇太郎

小名浜町議会
議長　瀬彰義
副議長　馬上喜一
外議員一同

縣会議員
衛生常任委員長
文教委員
小野義一

第962號　昭和28年（1953年）10月23日（金曜日）　日日城磐　（休刊月曜日）　一部売り一円　一カ月分三百円　可廻物便第三種

江名で水きさん解決

新水道来年一月給水

江名町では給水飢饉を打開しようと、水道増水計畫中であつたが、今度總工費約一千七百余円を全町下神白千速地内の神白川の上流から神白農業倉庫上の海拔四十八米山頂に水量四百トンの送水池を設置し、ここで浄水して自然下流式により全町字永崎江名中學校前で既設パイプに接續して送水する計画である、工事は請負者決定次第着工するなお送水管は鐵管でなく板ニットパイプで送水し来年一月に完成、二月から給水する予定である江名町の上水道現在の給水狀況は給水量二千トンで七千三百人分の給水を行い、一人一日使用を二百五十リットルから三百リットルであり、その給水範圍は江名、中の作、折戸の外に永崎の一部で渇水の最悪の場合などを考慮されて新水道工事が成つたものである

新水道の送水量は一日一千五百トンで永崎の全部に給水出来る外に渇水時の心配もなくなるわけで新水道工事は水飢饉対策として待望久しかつたものである

永崎（江名）に公民館

階下は農協事務所

江名町では大字長崎小學校前に公民館兼農業協同組合事務所を建築中であるとれは予算百八十万円のうち地元永崎と町が各半分負担で佐藤工務店によつて建築中で建物は總坪六十坪で木造二階造りで去る二十三日上棟式を終り十一月中旬ごろ完工の予定で突貫工事中であるこれが完成の暁には階上を永崎公民館、階下を農協組合事務所にするもので縣下でも初の試みであり完成が注目されている

町營住宅を二十戸増設

（湯本）

現在の人口の激増にともなう住宅難は何處の町村でも同じであるが、今回湯本町では公營住宅の建設予算をたて、本年度中に二十戸を建設する案がまとまり、二十四日競爭入札をする、予算は八百万円で一戸当り四十万圓程度の見込である

文化祭書道展

水素書道部で

日本水素文体部書道部では来る三日の文化の日に文化祭書道展を開くことになり、その作品を全工場の從業員及び家族から募集している、締切りは二十七日である

豊間に保育所才

一號建築

豊間町に町民待望の保育所が建設されることになつた

豊間町では全國のモデル保育所として有名な菱城縣日立南々立保育所を視察、去る十一月五日高久村山本林産工業KK（社長志賀清太郎氏）の手によつて全町體場一に着工された

全保育所は總工費二百五十万円でそのうち縣補助百七万円で收容数百名と

水産展示物を急募

縣すい産試験場では十一月十八日から二十五日まで東京上野松坂屋五階で開かれる、全日本すい産物展示即賣会の出品物を募集中である

出品を希望される人はすぐ縣すい産試験場（小名浜町古港）まで届けるよう希んでいる

魚菜市況 22

「小名浜中央青果市場」

卵一三～一四、五さつま三〇～五〇丸大根一〇～二〇人參七〇～一二〇大根一〇～三八牛蒡一二五～一三五きうり一〇〇～一五〇玉ねぎ四五～七六白菜四〇～六五馬鈴薯三五～七〇なた豆一五〇玉ねぎ八〇ねぎ六七～一〇〇

「魚市場」

さんま九五～一一〇半目七〇〇～一六五〇このしろ五五〇すずき八〇〇せいご（小）三〇〇せいご（大）四五〇いわし二〇〇さば一〇〇そげ四〇〇太たこ二八〇小たこ一五〇いしだ三七〇かつお三七〇～四二〇

▼死の追跡

戰後新聞記者を主題にした映画は數あるが、この映画の狙いは深夜の東都に突發した殺人事件を新聞社社会部記者の例によつて例の如く血眼になつて特ダネをあさる、新聞記者の姿当手段を書いた單純なものではなく、大都会に敢斗する新聞記者と、社會に敗北した愚人を追う記者と犯罪の陰に生れた淡い愛情と男同志を友情に絡ませて、現代劇映画の分野に新生面を開拓している

製作は東映東京で佐野周二の東映初出演で現代劇ギャングもののベテラン岡田英次、久我美子の久方振りのコンビである、企画は「泣虫記者」の岡田壽之、「章駄天記者」の戸川幸夫の原作を「玄海の鰐」の小川正の脚本を更らに「くもの街」で名聲を博した俊鋭鈴木英夫がメガホンを握つてのお力作である

岡時ト映（西部の裁き）二十四日まで

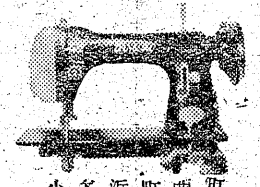
金美館

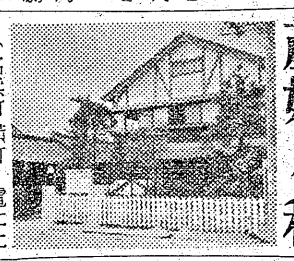
印刷工員募集
所つさんせいながせ
年令不問
仕給
中卒女以上
希望者は履歴書送附あれ面会日知らす

EP印刷
御用命は
電219番

高級紳士服の御製作は
「マヨワズ」腕の美松屋へ
美松屋洋服店
小名浜町山手諏訪神社裏
小松忠治

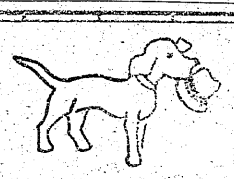
ハンコク　ミシン
月払2,000円ヨリ
御相談に應じます
チケット御利用下さい
大和田ミシン商会
小名浜町西町





産婦人科
小名浜町横町　電二二
久保田醫院
助産婦　久保田イネ
副院長　久保田眞一
院長　久保田一眞

経費をかけずに良い品安く
寒さの御用意
多服地ネルカセン純毛帖價
夜具地と裏地フトシの手入
カネボウ毛糸　2000円
松月足袋別珍特製160円
豆別珍55円大人100円
純毛コットン1500円より
セータカーデガントックリ
裏毛メリヤスはオリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品柳屋メヌマ
ジュジュ・ウテナ　80円



今評判の「ちどり綿」
極上一貫匁千七百五十円
白一級品　千三百円
赤一級品　千円
皆様の店
平マーケット
チケット歓迎
小名浜第二小学校前　電二七

長山電機商会
新型強力モーター
明電舎の各工業用農事用に絶對信用のあるモーターの御相談には当店へ
小名浜町本町五六　電一〇

泉小屋　No.4ニュース
三元式
堀井謄寫版
（附屬品）
鉄筆用原紙、タイプ原紙、ヤスリ各種、インク類、ローラ、絹布、修正液
小名濱町本町　電話122番

オール男性集合
21日マデ同時上映
恐怖！迫力！友情！愛情
死の追跡
岡田英次、久我美子、佐野周二
シネカラー色彩大西部劇
西部の裁き
ランドルフ・スコット主演最高作
小名浜キンピカ館　電空〇